

## 2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	病理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時間	前期	教室名	4校舎502
担 当 教 員	増田 一吉	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
医療系学科で学ぶ学生が必要とされる病理について学ぶ。特に医薬品化粧品の作用が及ぶ内容についてはその作用も合わせて授業を行う。						
《成績評価の方法と基準》						
試験70点、出席20点、小テストを含む平常評価10点						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
はじめの一步の病理学 羊土社、自作PC資料						
《授業外における学習方法》						
体のしくみや、生理現象について普段から意識して自ら調べる習慣を作ること。						
《履修に当たっての留意点》						
できる限り要点を絞って解説するので、授業範囲の教科書部分、配布資料復習すること。理解できない部分があれば質問してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	病気とは、細胞障害・再生について説明できる	教科書・配布資料	教科書や配布資料の内容を復習すること	
	講義形式	各コマにおける授業予定	病気とは、細胞障害・再生			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	炎症・免疫の病理について説明できる	教科書・配布資料	教科書や配布資料の内容を復習すること	
	講義形式	各コマにおける授業予定	炎症・免疫①			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	炎症・免疫の病理について説明できる	教科書・配布資料	教科書や配布資料の内容を復習すること	
	講義形式	各コマにおける授業予定	炎症・免疫②			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環障害について説明できる	教科書・配布資料	教科書や配布資料の内容を復習すること	
	講義形式	各コマにおける授業予定	循環障害			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	先天異常・遺伝性疾患について説明できる	教科書・配布資料	教科書や配布資料の内容を復習すること	
	講義形式	各コマにおける授業予定	先天異常・遺伝性疾患			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症の病理について説明できる	教科書・配布資料	教科書や配布資料の内容を復習すること
		各コマにおける授業予定	感染症		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	環境因子・栄養の病理について説明できる	教科書・配布資料	教科書や配布資料の内容を復習すること
		各コマにおける授業予定	環境因子・栄養		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	腫瘍について説明できる	教科書・配布資料	教科書や配布資料の内容を復習すること
		各コマにおける授業予定	腫瘍①		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	腫瘍について説明できる	教科書・配布資料	教科書や配布資料の内容を復習すること
		各コマにおける授業予定	腫瘍②		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	生活習慣病・代謝性疾患について説明できる	教科書・配布資料	教科書や配布資料の内容を復習すること
		各コマにおける授業予定	生活習慣病・代謝性疾患		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	難病・代謝障害の病理について説明できる	教科書・配布資料	教科書や配布資料の内容を復習すること
		各コマにおける授業予定	難病・代謝障害		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢症候群の病理について説明できる	教科書・配布資料	教科書や配布資料の内容を復習すること
		各コマにおける授業予定	高齢症候群		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な臓器の疾患と病態について説明できる	教科書・配布資料	教科書や配布資料の内容を復習すること
		各コマにおける授業予定	様々な臓器の疾患と病態①		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な臓器の疾患と病態について説明できる	教科書・配布資料	教科書や配布資料の内容を復習すること
		各コマにおける授業予定	様々な臓器の疾患と病態②		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療系学科で必要な病理の知識を習得できている	教科書・配布資料	教科書や配布資料の内容を復習すること
		各コマにおける授業予定	総まとめ(前期試験)		